資料３－４

在宅医療に関する実態調査（各地区医師会）

集計結果まとめ

【堺市二次医療圏】

令和４年９月

保健医療企画課

▶　**集計結果**

**B　訪問診療の体制**

１　訪問診療を実施している医療機関数



２-１）訪問診療に関する体制　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２）訪問診療体制（複数選択可）



３-１）地域の訪問診療にかかる体制　　　　　　２）「協議の場」の性質

の構築・維持を検討する「協議の場」



３）メンバーの職種　　　　　　　　　　　　　　　　　　　４）連携における課題（自由記載）

今後数年の間に訪問診療利用者数のピークを迎えることが見込まれることから、看取りを含む患者の

病状に応じた在宅医療提供の整備や機能強化型在宅

診療所、マンパワーの確保、在宅医療に必要な職種間の構築が課題

４　訪問診療の現状と今後の課題（自由記載概要）

在宅療養支援診療所の数を増やすことや医師のサポートとなる訪問看護との連携、休日対応の

連携体制、ICTを用いた連絡体制などを強化し、さらには、災害時や感染症における在宅医療提供体制についての検討も必要

５　ICTの活用状況（複数選択可）



６　「大阪府在宅医療推進事業」（H26-29年度）の活用



**C　小児への訪問診療**

１　小児への訪問診療の実施状況

１）地区内の医療機関数（病院含む）　　 ２）うち、小児科を標榜しない医療機関数



２　小児への医療提供体制（訪問診療等）

１）地域の訪問体制

３　小児の訪問診療体制の構築・維持のための「協議の場」

１）「協議の場」の有無　　　　　２）医師会の参画　　　　　　　　　　　　３）担当事務局



４）協議の場に出席している職種　　　　　　　　　　　　　　４ 地域の小児訪問診の現状と課題

（主な自由記載概要）



５　医療的ケア児への対応等

１）　訪問診療の課題・連携等について　　　　　　　　　　　　　　　　今後の拡大事業



**D　新型コロナ対応における医療提供**

１　新型コロナ陽性患者（自宅療養者）への往診体制

１）自宅療養者への往診体制



２　高齢者施設等への診療体制と対応



３　困ったこと・課題・工夫されたこと（主な自由記載概要）

４　連携において影響受けたこと（主な自由記載概要）



５　コロナで始めた取組み（主な自由記載概要）



**E　災害時対応**

1. 対策の有無



３　貸出可能なバッテリー台数　・・・「なし」